

非流暢性のシンポジウムのようなものを開催します。「シンポジウムのようなもの」と申しますのは、ちゃんとしたプログラムがないからです。誰々がどの分野を代表して何時何分から何時何分まで成果を発表、という形で順々に、プログラムに沿っておこなう「縦割り」発表ではなく、むしろ全員が顔つきあわせての座談会のようなものを考えたという次第です。座談のメンバーはポスターに載っていますが、飛び入り発言は大歓迎です。どのような会になるのか、わかりませんが、参加される方は28日（金）までに申し込んでください。よろしく願いいたします。

日時：2025年3月30日（日）13時-17時（途中参加・途中退出アリ）

テーマ：非流暢性とは何か？

方式：リモート（zoom）（但し座談者たちは集まります）

参加費：なし

座談者（以下は一応です。飛び入りを歓迎します）：

定延利之（記述言語学、京都大学） 丸山岳彦（コーパス言語学、専修大学）

遠藤智子（会話分析、東京大学） 船橋瑞貴（日本語教育、早稲田大学）

林 良子（言語障害、神戸大学） モクタリ明子（AI音声合成、富山県立大学）

参加方法：ポスターをご覧ください。

定延利之（さだのぶ としゆき）

京都大学大学院文学研究科

科研費 基盤S 「非流暢な発話パターンに関する学際的・実証的研究」

座談会

Disfluencies We Live With

2025年 3月 30日（日）

13:00-17:00



5年間の活動を振り返りつつ、
「非流暢性とは何か？」
という根本的な問いを総括します。

定延 利之（京都大学）

丸山 岳彦（専修大学）

遠藤 智子（東京大学）

船橋 瑞貴（早稲田大学）

林 良子（神戸大学）

モクタリ 明子（富山県立大学）

記述言語学

コーパス言語学

会話分析

日本語教育

言語障害

音声合成

Zoom開催・参加無料

参加申込みフォーム

<http://tiny.cc/84tc001>

前日までに接続用URLを送信します



申込締切: 3/28(金) 23:59

https://www.speech-data.jp/kaken_hiryu/